



## セントラル・パシフィック・バンクとの業務提携について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、平成 29 年 4 月 14 日（金）、「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」<sup>※1</sup>による連携強化の一環として、米国・ハワイ州に本拠を置くセントラル・パシフィック・バンク（以下「CPB」）と、業務提携に関する覚書を締結いたしましたので、お知らせします。

### 1. 提携の概要

提携銀行	銀行名	Central Pacific Bank
	本店所在地	米国ハワイ州ホノルル市
	総資産	54 億ドル（約 5,994 億円）
	支店数	35 店舗
ご提供可能なサービス	①提携銀行が提供する各種銀行取引に関する情報提供 ②当行の保証に基づく提携銀行からの融資・貿易金融 ③現地の金融・経済・法令・制度等に関する各種情報提供	
契約締結日	平成 29 年 4 月 14 日（金）	

### 2. 背景・経緯ほか

世界第一位の経済大国である米国において、ハワイ州は日系人が多く、日本の製品やサービスが受け入れられ易い市場であることから、日系企業が米国本土への進出を目指す際の重要なマーケティング拠点となっています。

CPBでは、現地での各種相談に日本語ができる専門スタッフが対応いたします。本提携により、当行はCPBと連携して、米国・ハワイ州への進出等を検討しているお客さまに、きめ細やかな金融サービスを提供できるようになります。

なお、今回、当行のほか「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」に加盟する第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行が新たにCPBと業務提携に関する覚書を締結し、既に締結している北洋銀行<sup>※2</sup>とあわせ、全6行がCPBと業務提携することとなります。

当行は今後もお客さまの海外ビジネスに対する支援を一層強化してまいります。

※1 フィンテックをはじめ先進的なIT技術を調査・研究するために発足した枠組みで、現在、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行の6行が加盟しています。

※2 北洋銀行は、平成 27 年 8 月にCPBと業務提携に関する覚書を締結しています。

以上